



ゴールドラット博士の TOC (17) (年男となって)

1 月①のごあいさつ

山内公認会計士事務所
2025 年 1 月 1 日(水)

新年おめでとうございます。

沖縄 JICPA ニュースの年男の一言をと頼まれた。

困ったな！！と思ったが、恥をかいて見ようと作ってみた。

自分のことを書くのは難しいので適当に誤魔化して書いた。

以前、ゴールドラットの“ゴールシリーズ 6 冊”を読んで、とても興味深いものがあった。

最近、読み直そうかなと思ったが、今更、日本語ではと思って、中国語と英語のものを手に入れた。

中国語は今も勉強しているが、先生に、“山内さん、国際通りでは通用しないわよ！！”と言われた。でも、どこの店へ行くかと迷っている香港の娘さんたちや、デパートで目的の買い物がうまくできない若い中国人カップルの買い物の手伝いをしたりして、喜ばれたこともある。

西洋人もバス停などで困っていそうだと思うと声をかける。カタコト英語も困っている人には結構通じるものだ。

さて、読書の方だが、わからない単語も多いが、適当に飛ばして日本語もあるので何とか進めている。

何も新しい実務や知識を得るのが目的でもないのが楽しく、でも語学なので勉強不足で困ることも多い。でも、何とか時間を消化して結構楽しい。

コロナで絶えていたが、上海へ行って友達(BeBe)に会いたくなった。石垣島に別荘を見つけておいてくれと頼まれていたポートランドの友達(Gabby)は、あまりにも長く会っていないのでもうダメだろう。

ゴールシリーズの中で気に入った言葉がいくつかある。

この中から今年の標語を決めたい。

“複雑さに惑わされるな！！どんな複雑なシステムでも、常にごく少数の要素(制約条件)に支配されている”、“コストに縛られるな！”、“真の生産性とは何か？”、“依存的事象と統計的変動”、“ボトルネック”、“ものごとは、そもそもシンプルであり、人はもともと善良である”、“いかなる関係においても、両者の利益につながるような変化が存在しうる”、“データとインフォメーションの違い”。